

様式 1（G-MIS様式）

事業報告書			
医療法人整理番号		6310005004843	
報告期間	自	令和5年8月1日	
	至	令和6年7月31日	
1 事業報告書の概要			
	(1) 名称	医療法人カメリア	
		分類①	社団（出資持分なし）
		分類②	その他
		分類③	基金制度採用
	(2) 事務所の所在地	都道府県	長崎県
		市区町村	大村市
		町名・番地	上諏訪町1095番地
		建物名	
			従たる事務所の記載はこちら
	(3) 設立認可年月日	平成10年8月26日	
	(4) 設立登記年月日	平成10年9月8日	
	(5) 理事長の氏名	姓	長岡
		名	和
	役員及び評議員の人数	5	
	役員及び評議員	記載はこちら	
2 事業の概要			
	(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら	
	(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら	
	(2) 附帯業務	記載はこちら	
	(3) 収益業務	記載はこちら	
	(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	
	(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	
	(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	
	(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら	
	(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	
	(9) その他	記載はこちら	

分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）

複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

全ての指定内容について記載しても差し支えない。

当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

様式 1 : 1-(2) (G-MIS様式)

[illegible]

様式 1 : 1-(5) (G-MIS様式)

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	長岡	美津恵	
理事	宮田	雄吾	大村共立病院管理者
理事	茅島	智彦	
理事	齋藤	尚大	横浜カメリアホスピタル病院管理者
監事	草野	恒史	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

事業報告書

2-(1) 本来業務

(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。

3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(2) (G-MIS様式)

[illegible]

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

事業報告書

2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

[illegible]

様式 1 : 2-(4)-(9) (G-MIS様式)

事業報告書	
2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	
日付	議決又は同意した事項
令和5年9月22日	第25期（令和4年度）決算の決定
令和6年3月22日	看護補助者等処遇改善手当の支給決定
令和6年4月26日	ベースアップ評価料による賃上げ実施の決定
令和6年7月26日	令和6年度事業計画・予算について、任期満了に伴う役員の改選について
注）2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

発行総額	申込期間（開始日）	利率	資金使途	償還方法	医療機関債を引き受けた医療法人名
申込単位	申込期間（終了日）	払込期日		償還期限	
注）医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。 医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。					

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	

注)

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

[illegible]

2-(9) その他

[illegible]

様式 2

法人名 医療法人カメリア

所在地 長崎県大村市上諏訪町1095

※医療法人整理番号

財 産 目 録

(令和6年7月31日現在)

1. 資 産 額	2,234,443 千円
2. 負 債 額	1,696,303 千円
3. 純 資 産 額	538,140 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	742,262
B 固 定 資 産	1,492,181
C 資 産 合 計 (A + B)	2,234,443
D 負 債 合 計	1,696,303
E 純 資 産 (C - D)	538,140

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人カメリア
所在地 長崎県大村市上諏訪町1095

※医療法人整理番号

貸借対照表
令和6年7月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	742,262	I 流動負債	373,698
現金及び預金	366,021	支払手形	0
事業未収金	349,658	買掛金	10,923
有価証券	0	短期借入金	169,000
たな卸資産	6,576	未払金	174,087
前渡金	0	未払費用	0
前払費用	1,111	未払法人税等	176
その他の流動資産	18,896	未払消費税等	2,815
		前受金	0
		預り金	0
		前受収益	0
		その他引当金	0
		その他の流動負債	16,697
II 固定資産	1,492,181		
1 有形固定資産	1,427,545	II 固定負債	1,322,606
建物	934,451	医療機関債	0
構築物	23,318	長期借入金	1,316,629
医療用器械備品	28,721	繰延税金負債	0
その他の器械備品	0	その他引当金	0
車両及び船舶	1,640	その他の固定負債	5,977
土地	269,003		
建設仮勘定	0		
その他の有形固定資産	170,412		
2 無形固定資産	8,000	負債合計	1,696,303
借地権	5,686	純資産の部	
ソフトウェア	1,965	科目	金額
その他の無形固定資産	349	I 基金	203,523
3 その他の資産	56,636	II 積立金	334,617
有価証券	0	代替基金	1,891
長期貸付金	0	繰越利益積立金	487,460
保有医療機関債	0	その他積立金	-154,734
その他長期貸付金	0		
役職員等長期貸付金	0		
長期前払費用	26,850		
繰延税金資産	0	III 評価・換算差額等	0
その他の固定資産	29,786	その他有価証券評価差額金	0
		繰延ヘッジ損益	0
		純資産合計	538,140
資産合計	2,234,443	負債・純資産合計	2,234,443

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

2. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。

リストにない勘定科目がある場合は、原則リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

様式 4 - 1 (G-MIS様式)

法人名 医療法人カメリア
所在地 長崎県大村市上諏訪町1095

医療法人整理番号	
----------	--

損 益 計 算 書

自 令和5年8月1日 至 令和6年7月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			2,097,075
2 事業費用			
(1) 事業費	2,084,567		
(2) 本部費	0		2,084,567
本来業務事業利益			12,508
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事業利益			12,508
II 事業外収益			
受取利息	1		
その他の事業外収益	38,781		38,782
III 事業外費用			
支払利息	19,951		
その他の事業外費用	601		20,552
経常利益			30,738
IV 特別利益			
固定資産売却益	0		
その他の特別利益	1,700		1,700
V 特別損失			
固定資産売却損	0		
その他の特別損失	0		0
税引前当期純利益			32,438
法人税・住民税及び事業税	9,034		
法人税等調整額	0		9,034
当期純利益			23,404

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。
2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。
3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。
リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

様式5

法人名 医療法人カメリア
所在地 長崎県大村市上諏訪町1095

※医療法人整理番号	
-----------	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人カメラア

理事長 長岡 和 殿

私（注１）は、医療法人カメラアの令和５会計年度（令和５年８月１日から令和６年７月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- （１）事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （２）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （３）計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （４）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和６年９月２７日

医療法人カメラア

監事 草野 恒史

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。